

平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 エスピー食品株式会社

上場取引所 東

コード番号 2805 URL <http://www.sbfoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小形 博行

問合せ先責任者 (役職名) 管理サポートグループ経理管理室 (氏名) 山崎 崇弘
 経理ユニットユニットマネージャー

TEL 03-3668-0551

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	72,158	4.3	3,771	23.3	3,708	26.4	2,447	54.1
29年3月期第2四半期	69,192	3.7	3,057	69.2	2,932	40.0	1,587	4.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,829百万円 (95.0%) 29年3月期第2四半期 1,451百万円 (51.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	385.31	
29年3月期第2四半期	241.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	108,701	39,274	36.1
29年3月期	104,763	36,667	35.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 39,274百万円 29年3月期 36,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		35.00		35.00	70.00
30年3月期		40.00			
30年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,000	3.0	6,300	17.4	6,100	19.1	3,800	38.4	598.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	6,977,117 株	29年3月期	6,977,117 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	626,267 株	29年3月期	626,104 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,350,930 株	29年3月期2Q	6,578,561 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済の不確実性の高まりなどにより、先行きは不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては、お客様の節約志向が依然として根強いなかで、消費行動の多様化などへの対応が求められるなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念・ビジョンのもと、中期経営計画に基づき、スパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいりました。

おいしさの追求はもちろんのこと、高い品質と新たな価値を創出し、暮らしに役立つ製品を生み出すため、お客様視点での研究開発や製品開発を行うとともに、きめ細かな営業活動やスパイスとハーブの魅力をお伝えするための情報発信に取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、食料品事業において、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループなどの主力製品が堅調に推移するとともに、調理済食品も伸長いたしましたことから、前年同期比29億66百万円増の721億58百万円（前年同期比4.3%増）となりました。利益面では、食料品事業、調理済食品ともに、売上高が増加したこと、また引き続き原価低減に努めたことなどから、営業利益は前年同期比7億13百万円増の37億71百万円（同23.3%増）、経常利益は前年同期比7億75百万円増の37億8百万円（同26.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比8億59百万円増の24億47百万円（同54.1%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

セグメント及び製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、10ページ「3. 補足情報」をご参照ください。

(1) 食料品事業

売上高は、前年同期比26億58百万円増の622億57百万円（同4.5%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比4億96百万円増の37億78百万円（同15.1%増）となりました。

(2) 調理済食品

売上高は、前年同期比3億8百万円増の99億1百万円（同3.2%増）となりました。セグメント損失（営業損失）は28百万円（前年同期はセグメント損失2億45百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して39億37百万円増加し、1,087億1百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加37億55百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して13億31百万円増加し、694億26百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して26億6百万円増加し、392億74百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加22億40百万円などがあったことによるものであります。この結果、自己資本比率は36.1%となりました。

なお、当社の関連会社（持分法適用関連会社）である㈱ゴールデンフーズが平成29年8月31日をもって、当社業務用製品の販売業務を終了したことに伴い、商流の変更及び債権の流動固定分類の見直しを実施しましたことから、受取手形及び売掛金が38億37百万円減少し、固定化営業債権が38億37百万円増加しております。また、貸倒引当金（流動資産）が35億6百万円減少し、貸倒引当金（固定資産）が35億6百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、調理済食品の業績動向や、今後の市場環境、原材料価格の状況など、不透明な要因がありますものの、当第2四半期連結累計期間において、主力製品が堅調に推移し売上高が増加したこと、また利益面においても順調に推移し、それぞれ計画を上回ったことを勘案し、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期通期の連結業績予想を修正しております。

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	140,500	5,500	5,300	3,300	519.61
今回修正予想 (B)	142,000	6,300	6,100	3,800	598.34
増減額 (B - A)	1,500	800	800	500	—
増減率 (%)	1.1	14.5	15.1	15.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	137,907	5,364	5,122	2,745	422.97

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,289	18,046
受取手形及び売掛金	23,105	26,861
商品及び製品	5,960	5,998
仕掛品	2,258	2,413
原材料及び貯蔵品	6,097	5,810
その他	6,177	5,042
貸倒引当金	△3,506	△96
流動資産合計	58,383	64,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,099	12,057
機械装置及び運搬具(純額)	6,896	6,694
土地	8,429	8,223
その他(純額)	2,660	2,650
有形固定資産合計	30,086	29,626
無形固定資産	608	602
投資その他の資産		
投資有価証券	7,320	7,805
固定化営業債権	—	3,837
その他	8,686	6,909
貸倒引当金	△322	△4,158
投資その他の資産合計	15,684	14,394
固定資産合計	46,379	44,624
資産合計	104,763	108,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,374	10,406
短期借入金	21,850	26,613
未払法人税等	1,705	1,355
賞与引当金	1,174	1,188
その他	11,871	11,869
流動負債合計	46,976	51,433
固定負債		
長期借入金	12,169	9,282
退職給付に係る負債	6,638	6,522
資産除去債務	183	184
その他	2,126	2,003
固定負債合計	21,119	17,993
負債合計	68,095	69,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,337	5,337
利益剰余金	29,433	31,673
自己株式	△2,923	△2,925
株主資本合計	33,591	35,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,406	2,750
土地再評価差額金	890	875
為替換算調整勘定	20	24
退職給付に係る調整累計額	△240	△205
その他の包括利益累計額合計	3,076	3,444
純資産合計	36,667	39,274
負債純資産合計	104,763	108,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	69,192	72,158
売上原価	41,334	41,864
売上総利益	27,858	30,294
販売費及び一般管理費		
販売促進費	14,915	15,709
その他	9,884	10,813
販売費及び一般管理費合計	24,800	26,523
営業利益	3,057	3,771
営業外収益		
受取利息	31	28
受取配当金	78	81
不動産賃貸料	18	19
為替差益	—	1
その他	107	116
営業外収益合計	235	246
営業外費用		
支払利息	290	273
為替差損	48	—
その他	21	36
営業外費用合計	360	309
経常利益	2,932	3,708
特別利益		
固定資産売却益	—	123
受取補償金	6	—
その他	—	0
特別利益合計	6	124
特別損失		
固定資産売却損	1	83
固定資産除却損	115	15
貸倒損失	318	—
関係会社整理損	111	—
その他	11	5
特別損失合計	559	104
税金等調整前四半期純利益	2,379	3,728
法人税、住民税及び事業税	796	1,265
法人税等調整額	△4	15
法人税等合計	792	1,281
四半期純利益	1,587	2,447
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,587	2,447

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,587	2,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119	344
為替換算調整勘定	△53	3
退職給付に係る調整額	36	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△136	382
四半期包括利益	1,451	2,829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,451	2,829
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,379	3,728
減価償却費	1,522	1,547
貸倒引当金の増減額(△は減少)	51	429
賞与引当金の増減額(△は減少)	70	14
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5	△65
受取利息及び受取配当金	△109	△109
支払利息	290	273
固定資産売却損益(△は益)	1	△40
固定資産除却損	82	15
関係会社整理損	111	—
売上債権の増減額(△は増加)	△722	△3,755
たな卸資産の増減額(△は増加)	△60	94
その他の資産の増減額(△は増加)	339	140
固定化営業債権の増減額(△は増加)	—	△3,837
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,134	32
その他の負債の増減額(△は減少)	271	390
その他	△16	2
小計	3,071	△1,141
利息及び配当金の受取額	109	109
利息の支払額	△301	△286
法人税等の支払額	△119	△1,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,760	△2,887
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,541	△1,626
有形固定資産の売却による収入	0	255
無形固定資産の取得による支出	△150	△108
投資有価証券の取得による支出	△173	△0
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△149	1,050
長期貸付けによる支出	△200	—
長期貸付金の回収による収入	300	1,550
その他	△5	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,921	1,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,110	2,830
長期借入れによる収入	1,150	2,755
長期借入金の返済による支出	△1,708	△3,709
配当金の支払額	△230	△221
その他	△138	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,182	1,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,961	△248
現金及び現金同等物の期首残高	16,729	17,269
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,690	17,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食料品事業	調理済食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,599	9,593	69,192	—	69,192
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	59,599	9,593	69,192	—	69,192
セグメント利益又は 損失(△)	3,281	△245	3,035	22	3,057

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額22百万円は、セグメント間取引消去22百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食料品事業	調理済食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	62,257	9,901	72,158	—	72,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	62,257	9,901	72,158	—	72,158
セグメント利益又は 損失(△)	3,778	△28	3,749	22	3,771

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額22百万円は、セグメント間取引消去22百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

セグメント及び製品区分別連結売上高

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント及び製品区分別の連結売上高は以下の通りであります。

(単位：百万円)

セグメント及び製品区分	前第2四半期 (累計)	当第2四半期 (累計)	増減額	増減の主な要因
食料品事業	59,599	62,257	2,658	
スパイス&ハーブ	12,091	13,009	918	業務用香辛料、洋風スパイス (増加)
即席	17,049	17,002	△46	即席カレー (減少)
香辛調味料	16,338	17,289	950	チューブ製品、中華製品 (増加)
インスタント食品その他	14,120	14,955	835	レトルトカレー (増加)
調理済食品	9,593	9,901	308	調理麺 (増加)
計	69,192	72,158	2,966	